

にんげん だもの 相田みつを展

こころに響く
ことばと書

2017年
4月15日—土—
▼
6月25日—日—

開館時間 午前9時30分～午後5時(入館は午後4時30分まで)

観覧料 一般 1,000円 | 高大生・65歳以上 700円 | 小中生 400円 (20名以上の団体は2割引)

休館日 毎週月曜日(ただし5月1日は開館)

〈主催〉高梁市成羽美術館、山陽新聞社、RSK山陽放送

〈協賛〉西本工業株式会社、専門学校岡山ビジネスカレッジ

〈後援〉岡山県、高梁市教育委員会、公益社団法人岡山県文化連盟、(公財)岡山県郷土文化財団、(株)吉備ケーブルテレビ、
ラジオモモ、FM岡山、FMくらしき、エフエムふくやま

〈特別協力〉相田みつを美術館

高梁市成羽美術館
NARIWA MUSEUM

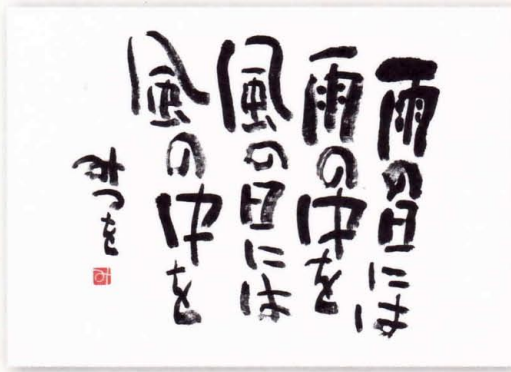


こころに響く ことばと書

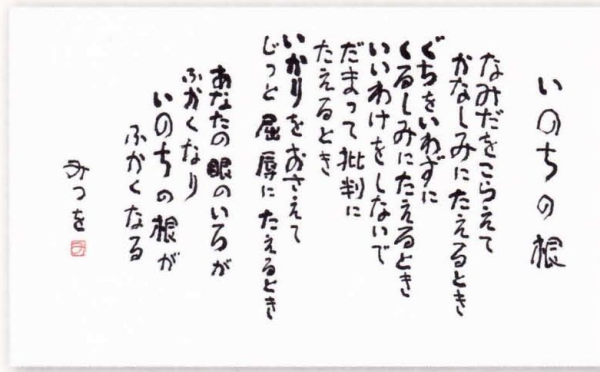
にんげん だもの

相田みつを展

高梁市成羽美術館では、こころに響くことばで多くの人に感動を与え続けている、書家であり詩人であった相田みつをの展覧会を開催します。相田みつを(1924-1991)は、戦中戦後の動乱期に青春時代を過ごし、さらに短歌と禅に出会うことで「いのち」の尊さをテーマとした独自の世界観を「自分のことば・自分の書」として表現しました。今展では、相田みつを美術館が所蔵する代表作「にんげんだもの」をはじめとする各時代の秀作や愛用品・資料など130点を展覧し、書家・詩人としてだけでなく、人間 相田みつををご紹介します。



「雨の日には……」 1991年



「いのちの根 (2)」 1980年代後半



「逢」 1979年



「しあわせはいつも」 1970年



「帰園田居 陶淵明の詩」 1946年

関連イベント 要観覧券

開会式
4月15日(土) 午前10時30分～11時
〈場所〉多目的展示室

記念講演会
①5月14日(日) 午後2時～3時30分
〈講師〉相田みつを美術館 館長 相田一人氏
〈場所〉成羽総合福祉センター(美術館隣)
〈演題〉夢はでっかく根はふかく
～父 相田みつをの夢と人生～
入場無料 先着200名

②6月4日(日) 午後2時～3時30分
〈講師〉九州国立博物館 館長 島谷弘幸氏
〈場所〉レクチャールーム
〈演題〉練達した線と余白の美
～相田みつをの書の魅力～
先着50名

相田一人館長による
ギャラリートーク並びにサイン会
4月15日(土) ①午前11時～ ②午後2時～
〈場所〉展示会場
※サイン会のご参加はショップで書籍ご購入の方に限ります

相田みつを 書家・詩人

1924(大正13)年 栃木県足利市生まれ。旧制栃木県立足利中学校卒業。
旧制中学の頃から、短歌、禅に出会い、独自の世界観を書として表現する。
1984(昭和59)年 『にんげんだもの』(文化出版局)が出版され、作品が広く知られるようになる。
1991(平成3)年 67歳で永眠。



●JR岡山駅から伯備線(特急やくも)35分、(普通)約50分、備中高梁駅下車。バスセンターから成羽方面への備北バス20分、「成羽」停留所下車すぐ ●山陽自動車道 倉敷ICまたは笠岡ICから約50分 ●岡山自動車道 賀陽ICから約30分、岡山総社IC、有漢ICから約40分 ●中国自動車道 北房ICまたは新見ICから約50分 ●岡山空港から車で約60分



高梁市成羽美術館 NARIWA MUSEUM

〒716-0111 岡山県高梁市成羽町下原1068-3
TEL 0866-42-4455 FAX 0866-42-4451
<http://www.kibi.ne.jp/~n-museum/>
Facebook: [facebook.com/nariwamuseum](https://www.facebook.com/nariwamuseum)
Twitter: @nariwamuseum